

平成29年5月26日

第1回三条市こども未来委員会

資料

すまいる子ども・若者プラン

平成28年度実施状況

平成29年度実施計画(案)

平成29年5月26日

三条市教育委員会子育て支援課

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

I 子育てと仕事の両立プロジェクト

施策 1 多様なニーズに対応した保育環境等の充実

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	3歳未満児の保育の拡充	子育て支援課 教育総務課	3歳未満児の保育ニーズに対応するため、認定こども園、保育所等の施設整備、地域型保育事業の実施等により、3歳未満児の保育の拡充を図る。	拡充	<ul style="list-style-type: none"> 旭・裏館統合保育所 建設工事(工期～H29.12.8) 定員160人(80人+80人) → 180人 うち3歳未満児48人 → 66人(18人増) 嵐南保育所移転改築事業 建設工事(工期～H29.3.3) 定員80人 → 130人 うち3歳未満児26人 → 49人(23人増) 平成28年4月から「新潟県済生会三条病院附属保育園たんぼぼ」で地域型保育事業を実施。3歳未満児の保育の充実を図った。 地域枠利用29人 (0歳児11人、1歳児12人、2歳児6人) 	拡充	統合保育所の建設を推進する。 ・旭・裏館統合保育所 (造成工事・実施設計等、平成30年4月開所予定) ・地域型保育事業(小規模保育事業)の実施 平成29年4月から「インマヌエル・ルーテル幼稚園内どんぐりルーム」で1、2歳児(定員6人)の保育を実施。	
2	病児・病後児保育の実施	子育て支援課	病気や病後の子どもを、保護者が家庭で保育が困難な場合、病院に付設された専用スペースにおいて保育を実施する。	新規	平成28年4月から「新潟県済生会三条病院附属保育園たんぼぼ」内で、病児・病後児保育ルームなのはなを開始した。 利用定員 10人/日 登録者数 859人 利用者数 549人	継続	引き続き実施する。	
3	一時預かりの拡充	子育て支援課	認定こども園や幼稚園において一時預かりを行い、拡充を図る。	拡充	平成29年度から私立幼稚園が子ども・子育て支援新制度に円滑に移行できるよう支援を行った。 平成29年4月に新制度へ移行する幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> ・松葉幼稚園 ・三条白百合幼稚園 ・インマヌエル・ルーテル幼稚園 ・宝塔院幼稚園 	拡充	平成27年4月からスタートした子ども・子育て支援新制度による「一時預かり事業(幼稚園型)」を実施について、一時預かり事業の拡充に向けて実施主体となる認定こども園や私立幼稚園での利用希望者の把握や実施体制等について、引き続き施設側と協議を行う。	

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
4	休日一時保育の拡充	子育て支援課	嵐北地区(旧一ノ木戸小学校体育館)に設置予定の子育て拠点施設で、休日一時保育を実施する。	拡充	平成28年4月24日にあそぼつてを開館し、休日一時保育を実施した。 利用定員 5人/日 利用者数 231人 利用日数 94日 ※参考 すまいるランド 利用定員 5人/日 利用者数 182人 利用日数 91日	継続	平成28年度拡充済	
5	ファミリー・サポート・センター事業の実施	子育て支援課	乳幼児や小学生等の子育て中の保護者等を会員として、子どもの預かり等の援助を受けたい方と援助を行いたい方との相互援助活動に関する連絡・調整を行うセンターを設置する。	新規	ファミリー・サポート・センター事業の実施に向け、他市における状況等について情報収集を行い、具体的な実施方法等を検討した。	継続	ファミリー・サポート・センター事業の実施に向け、引き続き事業内容等の検討を行う。	

【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
5	障がい児保育	子育て支援課	保育所(園)、認定こども園において障がい児保育を実施する。	継続	障がい児保育を実施した。	拡充	障がい児保育の推進を図るため私立保育園等への支援を実施する。 内容: 県単障がい児保育事業の補助額について、保育士1人で障がい児3人の保育を行う場合に必要な費用との差額を、市単で上乗せ補助を行う。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

I 子育てと仕事の両立プロジェクト

施策 2 子どもの放課後等の居場所の確保

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	児童クラブの充実	子育て支援課 教育総務課	子ども一人当たりの面積基準に合わせ、施設整備等により、児童クラブの充実を図る。	拡充	大崎中学校区小中一体校の建設に伴い、同校内での児童クラブ室整備を進めた。 ・建設工事(工期～H30.2.28) ・利用定員104人(74人+30人)→150人	拡充	児童クラブ施設の整備を推進するとともに、対象児童を小学校4年生までに拡充する。 ・大崎児童クラブ ・松ノ木児童クラブ (大崎中学校区小中一体校の整備に合わせ平成30年4月開設予定) また、学校や公共施設の空きスペースを活用した児童クラブの拡充について検討する。 ・いちい児童クラブ (平成29年4月開設)	
2	(仮称)新放課後子どもプランの策定	子育て支援課	子どもが安全に安心して放課後等を過ごすことができる居場所について検討し、(仮称)「新放課後子どもプラン」を策定する。	新規	地域の実情に合わせ子どもが安全に安心して過ごすことができる居場所について、関係団体から意見を聴取しながら、(仮称)「新放課後子どもプラン」の策定作業を進めた。	継続	地域の実情に合わせ子どもが安全に安心して過ごすことができる居場所づくりについて、関係部署との協議、また、「こども未来委員会」及び「放課後子ども教室連絡協議会」で意見を聴取しながら、(仮称)「新放課後子どもプラン」を策定する。	
3	地域における子どもの居場所の創出	子育て支援課	「(仮称)新放課後子どもプラン」に基づき、地域における子どもの居場所を創出する。	新規	夏休み期間中に4つの地区公民館を子どもの居場所として開放。2学期以降も引き続き子どもの居場所として開放した。	継続	引き続き実施予定	

【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
2	児童クラブ	子育て支援課	放課後帰宅しても仕事などで保護者が不在の小学1年生からおおむね3年生までの児童の受け入れを実施する。	継続	三条児童クラブを廃止した。	拡充	いちい児童クラブを新設。(再掲) 対象児童を小学校4年生までに拡充。(再掲)	
3	放課後子ども教室	子育て支援課	学校施設を活用し、放課後や週末に地域の住民が参画した子どもの居場所を設け、子どもの異学年間や世代間の交流を図る。	継続	三条小学校における放課後子ども教室を廃止した。(8教室→7教室)	縮小	7教室で継続して実施する。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

I 子育てと仕事の両立プロジェクト

施策 3 男性の家事、子育て参加の促進

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	男性向け実践プログラムの実施	子育て支援課 地域経営課	家庭での男女共同参画をより積極的に理解し実践していくため、グループワークや実技を取り入れた講座等を開催する。	新規	<ul style="list-style-type: none"> ・ハッピークッキング 対象:成人男性及び女性 日時:平成28年11月23日(水) 参加者数:10人 (うち男性4人、女性6人) 会場:ソレイユ三条調理室 内容:三条市食生活改善推進委員を講師に、家事初心者でも家庭で料理ができるように、基本的な和食の作り方を学んだ。 ・男性への家事のススメ 対象:男性又は夫婦 日時:平成28年12月3日(土) 参加者数:12人 (うち男性9人、女性3人) 会場:三条市男女共同参画センター 内容:男性が積極的に家事に参加するよう、男性の視点での家事の関わり方について学ぶセミナーを開催した。 	継続	男性向け家事・育児セミナーを開催する。 ・男性又は夫婦を対象	
2	対象を絞った効果的かつ効率的な広報活動	地域経営課	若い父親を始めターゲットを絞って、家事、育児等への参画を促す啓発や広報を行う。	拡充	上記実践プログラム実施の際、参加者に対し、男性にとっての男女共同参画の必要性などの啓発を行った。	継続	上記、家事・育児セミナー実施の際、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスなどの啓発を行う。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

I 子育てと仕事の両立プロジェクト

施策 4 出産のために退職した女性等の再就職支援

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	ハローワークと連携した就職先の紹介	商工課	三条市雇用対策協議会と連携し、女性が応募しやすい職種に限定した就職ガイダンスを開催する。	新規	女性が応募しやすい介護職に限定した就職ガイダンスを2月26日に開催。 ※新潟日報社主催、三条市後援で実施予定のため、市は就職ガイダンスの周知を行った。	継続	ハローワーク等と連携し、女性が応募しやすい職種に限定した就職ガイダンスを開催する。	
2	再就職に向けた就労相談会等の実施	商工課	子育て中の女性を対象にした就職に関する相談会等を実施する。	拡充	子育て中の女性を対象に、「すまいるランド」または「あそぼって」にて座談会形式の相談会を年5回開催。 就活の時期や保育所の入所に関するアドバイスをを行った。また、常設窓口において、子育て中の女性の再就職に向け、履歴書の書き方や面接指導を行った。 開催日：5月10日、7月7日、9月29日、11月24日、3月2日	拡充	引き続きすまいるランド等にて座談会形式の相談会を開催するとともに、回数(会場:あそぼって)を増やし、相談会を開催する。 また、上記のほかに専門的な研修会(PC操作や履歴書の書き方など)を実施する。	
3	再就職のためのセミナー等の実施	地域経営課 商工課	関係機関と連携した女性向けの再就職セミナー等を実施する。	新規	女性のための再就職応援セミナー 対象:結婚、妊娠、出産を機に一時退職し、再就職を希望する女性 日時:平成28年12月14日(水) 参加者数:16人 会場:三条市男女共同参画センター 内容:出産や育児等により一時離職した女性の再就職に対する不安解消に向けた話を講師からいただいた。ワークサポート三条の利用促進をPRするとともに、子育て支援課とも連携し、保育所入所等に関する説明を行った。	継続	子育て中の女性を対象とした、就職に結びつくようなセミナーを開催する。	
4	事業所における子育てと仕事の両立に向けた取組への支援	商工課	事業所を対象に、子育てしやすい職場環境改善に向けた講座等を開催する。	新規	三条市雇用対策協議会において、両立支援を推進するため、「仕事と子育て両立支援事業助成金」制度を創設。三条商工会議所会員企業に対し周知を行った結果、2件の申請があった。	拡充	引き続き三条市雇用対策協議会において、「仕事と子育て両立支援事業助成金」の活用を促すとともに、三条商工会議所等と連携し、子育てしやすい職場環境改善に向けた講座等を開催する。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅱ ハッピー子育てプロジェクト

施策 1 親子が集える場づくり

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	子育て拠点施設等の拡充	子育て支援課 教育総務課	嵐北地区(旧一ノ木戸小学校 体育館内)に子育て拠点施設を 設置するとともに、大崎地区にお ける子育て支援センターの設置 を検討する。	拡充	平成28年4月24日に子育て拠点施設 「あそぼって」を開館した。 開館日当日利用者数 1,333人 利用者数 56,322人	継続	大崎地区における子育て支援セン ターの設置を検討予定	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅱ ハッピー子育てプロジェクト

施策 2 親子で楽しめる公園の整備

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	公共施設跡地を活用した公園の整備	建設課	周辺の既存公園の配置等を勘案しながら、公共施設の統廃合等に伴い不要となった敷地を活用して公園の整備を行う。	拡充	学校跡地や児童館跡地の公園整備を行った。(4箇所:一ノ木戸ポプラ公園、条南あおば公園、島田若草公園、石上二丁目緑地)	継続	引き続き、保育所跡地の公園整備を行う(1箇所:石上二丁目緑地)。	
2	既存公園の遊具等の整備	建設課	計画的に遊具の安全点検を行い、その結果を踏まえた遊具の更新にあたり、地元と連携して、遊具等の再配置を検討し、整備する。	拡充	遊具の安全点検や修繕を行った。 また、都市公園のうち7箇所について長寿命化計画を策定した。 (7箇所:八幡公園、保内公園、憩パーク嵐南、大崎山公園、四日町公園、しらすぎ森林公園、三条市総合運動公園)	継続	遊具の安全点検や修繕を行う。 また、都市公園の長寿命化計画について検討する。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅱ ハッピー子育てプロジェクト

施策 3 子育て家庭へのサポートの充実

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	利用者支援事業の実施	子育て支援課	子育て中の親子や妊婦及びその配偶者が教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業を円滑に利用できるよう、子育て拠点施設で情報提供等を行い、必要に応じて相談・助言等、関係機関との連絡調整を行う。	新規	実施なし	—	平成30年度以降実施予定	
2	保育料算定時の寡婦(夫)控除のみなし適用の実施	子育て支援課	現在、税法上の税額を用いて保育料を算定していることから、適用されない「未婚のひとり親家庭に対する寡婦(夫)控除」について、子育て家庭へのサポートの充実を図るため、寡婦(夫)控除のみなし適用を実施する。	新規	寡婦(夫)控除のみなし適用を実施した。 平成28年度適用者数 前期:7人 後期:4人	継続	引き続き実施する。	
3	子ども医療費助成の拡充	子育て支援課	保護者の経済的な不安・負担の軽減を図るため、子ども医療費助成の拡充を図る。	拡充	平成28年10月から、子どもが2人までの家庭について入院にかかる医療費の助成対象期間を「小学校卒業まで」から「中学校卒業まで」に拡充した。 3月末現在対象者数 1,405人	—	平成28年度に拡充を行った。	

【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
4	児童扶養手当	子育て支援課	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図るため、児童扶養手当の第2子加算額及び第3子以降加算額の拡充する。	継続	国の法改正に伴い、平成28年8月分から第2子加算額を「一律5,000円」から「5,000円～10,000円」に、第3子以降加算額を「一律3,000円」から「3,000円～6,000円」に拡充した。 3月末現在受給者数 全部支給:276人 一部支給:388人 全部停止:119人	継続	引き続き実施する。	
13	自立支援教育訓練給付金	子育て支援課	ひとり親家庭の主体的な能力開発の取り組みを支援し、自立促進を図るため、自立支援教育訓練給付金の給付割合について拡充する。	継続	国が給付割合等を拡充したことに伴い、教育訓練受講費用の給付割合を「20%」から「60%」に、給付上限額を「10万円」から「20万円」に拡充した。 給付対象者:0人	継続	引き続き実施する。	
14	高等職業訓練促進給付金	子育て支援課	ひとり親家庭の経済的自立に効果の高い資格取得を支援するため、支給期間等を拡充する。	継続	国が給付対象を拡充したことに伴い、対象資格の要件を「2年以上のカリキュラムの修業」から「1年以上のカリキュラムの修業」に、支給期間を「2年」から「3年」に拡充した。 ・高等職業訓練促進給付金 給付対象者:3人 ・高等職業訓練修了支援給付金 給付対象者:1人	継続	引き続き実施する。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅲ 子ども・若者の健やかな成長プロジェクト

施策 1 母子保健、家庭教育の充実

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	母子の歯科保健の充実	子育て支援課	3歳児健診後も、う蝕予防を継続的に実施することにより、母子の歯科保健の充実を図る。	拡充	実施なし	拡充	保育所におけるフッ素洗口の実施について検討を行う。 参考:既に実施している施設 北陽保育園、一ノ門わくわく保育園、田島わくわく保育園	
2	「眠育」(早寝、早起き)の啓発強化	子育て支援課	幼児期から十分な睡眠をとり、正しい生活リズムを身につける「眠育」(早寝、早起き)を推進する。	拡充	・眠育講演会開催 開催日:平成28年10月31日 会場:中央公民館 参加者数:約300人	拡充	・眠育講演会 10~12月頃開催予定 ・指導者向け研修 8月実施予定	
3	家庭教育講座の拡充	子育て支援課	「親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた!”(BP)」「Nobody's Perfect - 完璧な親なんていない(NP)」これらの講座の実施回数を増やし、家庭教育講座の拡充を図る。	拡充	・BP 5月~3月までに4回実施 受講者数:49人 ・NP 5月~3月までに6回実施 受講者数:57人	継続	・BP(定員:各回15人) 4回の連続講座を年間5回実施 ・NP(定員:各回12人) 6回の連続講座を年間5回開催	
4	乳幼児とのふれあい学習の充実	子育て支援課 小中一貫教育推進課	乳幼児とのふれあいを通して、乳幼児の発達と生活、子どもが育つ環境としての家族・家庭の役割等について学習する機会の充実を図る。	新規	実施なし	—	平成30年度以降実施予定	

【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
2	妊婦歯科健診	子育て支援課	妊娠8か月までの妊婦を対象に、集団で歯科健診を実施する。	継続	1回目: 受診者46人／対象者244人 受診率18.9% 2回目: 受診者35人／対象者221人 受診率15.8% 3回目: 受診者42人／対象者248人 受診率16.9% 4回目: 受診者36人／対象者242人 受診率14.9%	継続	今年度も年間4回実施(1人1回のみの参加) 受診率向上のため、市内産科医療機関、歯科医院に事業の周知を行う。 内容: 歯科医師の講話相談、歯科診察、ブラッシング指導	
7	予防接種	子育て支援課	予防接種法第5条第1項に基づき、第2条第2項の「A類疾病」に分類される疾病に対する予防接種を実施する。	継続	H28.10からB型肝炎予防接種を定期接種として実施した。	継続	引き続き実施する。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅲ 子ども・若者の健やかな成長プロジェクト

施策 2 子ども発育・子育て相談の充実

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	出張及び時間外相談の実施	子育て支援課	乳幼児の健診時や子育て支援センター等の相談を充実させるとともに、働く母親等の子育ての悩みに迅速に対応するため、時間外子育て相談を実施する。	拡充	対象者のニーズに応じて個別に相談対応を行った。	継続	引き続き、対象者のニーズに応じて個別に相談対応を行う。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅲ 子ども・若者の健やかな成長プロジェクト

施策 3 子ども・若者の社会形成、社会参加の推進

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	子ども・若者の意見表明 機会の拡充	子育て支援課 各課	子ども・若者の社会参加意識を高めるため、「子どものしゃべり場」、「子ども運営委員会」等、子ども・若者が社会の一員として積極的に意見表明できる機会を拡充する。	新規	<p>高校生と先輩たちのユーストークを11月13日に開催。 発表者：オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト(新潟県央工業高・三条商業高・加茂農林高) トーク出演者：地元で活躍している各業界の先輩達 司会進行：(有)ナマラエンターテイメント 江口代表 入場者：100名 内容：「地域の活性化を考えるⅡ」をテーマに、高校生が取り組んできた実習・体験などを通して地域の活性化にどのように関わっていくか、高校生から本音で語ってもらい、それに対して各業界の先輩達からアドバイスをもらった。</p> <p>第12回私のメッセージ三条市小学生大会を11月12日に開催。 発表者：市内小学生21名 入場者：215名 内容：市内の小学生が普段の生活や体験、出来事などを通して考えたことや思っていることを素直な意見として発表し、市民から聞いてもらった。</p>	継続	青少年育成市民会議と連携し、引き続き「青少年健全育成市民大会」、「青少年による座談会」及び「私のメッセージ三条市小学生大会」を開催する。	

【継続の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
2	子どもの職業体験	商工課	次世代のものづくりの担い手である子どもたちに、ものづくりのDNAを引き継ぐため、三条市内の工場等を会場に、ものづくり職業体験を子どもたちに提供することで、子どもたちにものづくりの「職業」としての魅力を伝える。	拡充	三条ものづくり学校、市内工場、三条鍛冶道場、市役所等を会場に8月19日、20日の2日間、「キッズニアマイスターフェスティバルin三条」を開催。 対象 小学校1年生～中学校3年生 仕事コース ①工場を取材する仕事②鍛冶職人の仕事③デザインの仕事④三条市の公務員の仕事 体験仕事数 28コース 参加人数 316人	継続	ものづくり学校と連携し、引き続き、キッズニアマイスターフェスティバルを開催する。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅳ 子ども・若者支援プロジェクト

施策 1 子ども・若者総合サポートシステムの充実

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	養育支援訪問事業の実施	子育て支援課	妊娠・出産・育児期に養育支援を必要とする家庭に、助産師が訪問し、きめ細かな相談や支援を実施する。	新規	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦訪問数 実数2件 延数3件 ・妊婦・養育者訪問数 実数5件 延数24件 ・養育者訪問数 実数4件 延数16件 	継続	医療機関や助産師等の関係機関に事業を周知し、情報提供・共有化を図るとともに、必要時には要保護児童対策協議会等と連携し、事業を推進する。 【訪問予定回数】 妊婦：4回程度 養育者：4回程度	
2	被虐待児童及び問題行動児童の進行管理の強化	子育て支援課 小中一貫教育推進課	被虐待や問題行動等、特別な支援が必要な子どもの早期発見・早期対応及びきめ細かな支援を継続的に実施する。	継続	平成27年度から虐待の重症度判定表を見直し、重症度別A～Dとは別に、新たに虐待予防として継続的に支援が必要な対象を「要支援」区分として追加し、進行管理している。 ケース進行管理会議実施状況 1回目：対象57人中要支援14人 2回目：対象53人中要支援13人 3回目：対象41人中要支援6人 4回目：対象55人中要支援14人 問題行動については不登校等の情報共有を毎月、名簿で行っているほか、必要に応じて、随時ケース状況を共有している。	継続	被虐待児童については、年4回のケース進行管理会議において、重症度判定表に基づき、重症度及び支援方針を明確化し、関係機関と連携しながら、支援を実施する。 問題行動児童については、小中一貫教育推進課等関係機関との情報共有を強化し、随時対応の検討を行う。	
3	若者支援の相談体制の強化	子育て支援課	青少年育成センターの青少年相談を、アウトリーチ(訪問支援)機能を有する民間団体に委託し、青少年の悩み事の解決や若者の就労に繋げる体制の充実を図る。	拡充	平成27年度から相談の方法として、アウトリーチ(訪問支援)を追加し、相談業務のほか、学習支援や居場所の提供などの支援を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数：延べ463件(昨年544件) ・進路決定者：6名(昨年3名) 	継続	青少年相談業務を、アウトリーチ機能を有する民間団体に引き続き委託するとともに、ものづくり学校内にある三条地域若者サポートステーションと連携し、若者支援の相談体制の強化を図る。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

Ⅳ 子ども・若者支援プロジェクト

施策 2 三条っ子発達応援事業の充実

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	年中児発達参観の全市実施	子育て支援課	子どもの育ちや個性に早期に気づくための「年中児発達参観」を全ての保育所・幼稚園等を対象に実施する。	拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 31施設(公立保育所10、私立保育園17、私立幼稚園3、認定こども園1) ・対象児童:747人(年中児) ・参加児童:726人 ・実施回数:延べ56回 ・実施時期:6月～1月 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 31施設(公立保育所10、私立保育園17、私立幼稚園3、認定こども園1) ・対象年中児 777人 ・実施回数 延べ58回 ・実施時期 6月27日～12月21日 	
2	発達支援に係るコーディネーターの資質の向上	子育て支援課	各保育所・幼稚園等において「発達支援コーディネーター」を育成し、子どもの一人一人の育ちや個性を把握し、適切な指導及び必要な支援を継続的に実施できる体制を整備する。	拡充	発達支援コーディネーター研修 ・受講施設:23施設(公立保育所10、私立保育園13、幼稚園2) 【基礎編】 5月26日～6月24日(4回コース) 受講者数 26人 【応用編】 2月24日～3月14日(3回コース) 受講者数 26人	継続	発達支援コーディネーター研修 ・受講施設:23施設(公立保育所10、私立保育園13、幼稚園2) 【基礎編】 5月22日～6月14日(4回コース) 【応用編】 2月23日～3月12日(3回コース) 受講対象者 26人	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

V 子ども・子育て応援社会プロジェクト

施策 1 子ども・子育て家庭を支えるまちづくりの推進

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	「子どもの権利」の啓発強化	子育て支援課 小中一貫教育 推進課	子どもの権利に関する啓発チラシの作成や講演会の開催等により、啓発強化を図る。	拡充	子どもの権利に関する啓発チラシ「子どもが大切にされる社会をつくりましょう」を作成し、10月11日から2月7日までの間に実施した小・中学校就学時家庭教育講座において配布した。	継続	子どもの権利に関する啓発チラシを小・中学校での家庭教育講座実施時に配布し、啓発を行う。	

すまいる子ども・若者プラン 平成28年度実施状況・平成29年度実施計画(案)一覧

V 子ども・子育て応援社会プロジェクト

施策 2 地域における安全・安心の確保

【新規・拡充の取組】

No	取組名	担当課	取組の概要	区分	平成28年度実施状況	前年度 比区分	平成29年度実施計画(案)	備考
1	通学路の整備	建設課 小中一貫教育 推進課	通学路安全推進会議において 小中学校の通学路の安全点検 を行い、通学路の安全対策につ いて協議し、危険箇所の改善策 を講ずる。	拡充	通学路安全推進会議を6月23日に実 施。関係機関が参加し、各学校からの改 善要望について協議を行った。	継続	現在、各学校から危険箇所の改善 要望について確認中であり、その要望 を検討するため、通学路安全推進会 議を6月に実施する。	